

キラットさん

BE AMBITIOUS

大館商業高校 3年

高坂 香織 さん



高坂さんは陸上競技部に所属し、先月仙台市で行われた東北総体に出場してきました。残念ながら、目標としていたインターハイ出場はなりませんでしたが、秋田県代表として十分に活躍してきたようです。

スリムな彼女の写真を見て、彼女が活躍している種目を当てることのできるでしょうか。一見、種目は中・長距離かなと感じましたが、彼女が行っているのは実は槍投げと円盤投げなんです。そのうえ、取材中も終始笑顔を絶やさず、明るく応じてくれた彼女のどこに県大会を勝ち抜いて東北大会にまで出場する闘志があるのだろうかと思うほどでした。



陸上競技は趣味の一つ」という彼女に、陸上競技の魅力を尋ねたところ、「陸上競技は個人競技なのですが、個人は自分のためだけになくチームのために頑張ります。また逆にチームが個人のために一生懸命頑張ってくれます。団体競技と同じようにチームワークが大切なんです。そんなチームの中で、苦しい練習に耐え、そして勝ったときのうれしさ、楽しさが最高の魅力です」とのこと。最近自分ごとしか考えないで行動する人が多いといわれる中、この言葉にはとても感心させられました。

この先、彼女は県内就職を希望しているようですが、社会人になっても今の陸上競技は続けたいとのこと。こんな気持ちを持つている彼女ですから、陸上競技の秋田県の代表としてももちろん、社会人としても頑張ってくれるものと期待しています。



私の本棚

中央図書館新着図書



『宮澤賢治のレストラン』

文・中野 由貴
絵・出口 雄大
平凡社

宮澤賢治の作品には食べ物の話題が驚くほど豊富。賢治と当時の食にまつわるエピソードの数々を美しいカラーイラストとともにお届けします。賢治の作品のページを開いたとき、そこに登場する食べ物をより身近に親しみをもって召し上がる……。そんなお手伝いをする一冊です。

一般書

- ◇ 落とし穴 (杉本苑子) ◇ パピロンに帰る (村上春樹) ◇ 渚ホテルの朝食 (江藤淳) ◇ 余燼上・下 (北方謙三) ◇ 野鼠戦線 (影山民夫) ◇ 子供を蝕む家族病 (吉永みち子) ◇ 結構なファミリー (佐藤愛子)
- ◇ 『大地の子』と私 (山崎豊子) ◇ まんぷく劇場 (室井滋) ◇ リンボウ先生東京珍景録 (林望) ◇ 異人・秀吉 (渡辺豊和) ◇ 直訴と王権 (原武史) ◇ 中国の香港 (菊池誠一) ◇ 流行としての世紀末 (曾野綾子) ◇ 民族はなぜ殺し合うのか (マイケル・イグナティエフ) ほか
- ◇ 丸かじり日本国憲法 (はらたいら他) ◇ 小さな小さなせいかい (かこさとし) ◇ へびかんこうセンター (こじましほ) ◇ セルビーは名たんてい (ダンカン・ポール) ◇ ふうたのほしまつり (あまんきみこ) ◇ オレの父ちゃん、ボクサーなんだ! (廣畑澄人) ◇ ききみみずきん (こわせたまみ) ほか

児童書

7月のテーマ関連図書コーナー 『海』

7月の親子読みきかせ会 (毎月第1金曜日)

5日 14時30分

7月の中央図書館の休館日

20日、21日、25日

